

# 東日本大震災災害支援活動報告

## 2640 地区緊急支援物資搬送第三班

日 程 4月5日(火)~4月6日(水)  
目的 地 岩手県奥州市水沢  
搬送物資 別紙

### 内容

4月5日(火)午後1時より、ガバナー事務所においてトラックへ物資積み込み開始。  
同午後3時過ぎ、積み込み完了しトラック出発。

同午後3時30分より、現地荷降ろし先との最終打合せ。

現地責任者の、水沢東ロータリークラブ伊藤大亜(2520 地区パストガバナー)様  
と相談の結果、翌日午前11時に、現地指定場所へ伺う事となりました。

トラックは、新潟、福島経由で現地へ向かいます。

今回の同行お手伝いは、当地区会員4名です。

我々4名は、時間制約の都合上、飛行機で現地入りとなりました。

花巻空港が最も近いのですが、震災の影響と思われる搭乗者過密で空席が無く、  
仙台空港も閉鎖されているため秋田空港に飛びました。

現地でレンタカーを手配し、そこから現地までは約2時間でした。

伊藤パストガバナーをはじめ、菊池弘尚パストガバナー、その他約10名のロー  
タリアンが出迎えて下さいました。

荷降ろしは、先方スタッフの適切な誘導で、約30分で完了しました。

### 第三班スタッフ

積み込み 堺フェニックス RC 会員有志者

荷降ろし 第2520地区水沢東 RC 並びに岩谷堂 RC 会員有志者

現地同行 村上宗隆(御坊東 RC)、三村文男(堺フェニックス RC)、田辺弘樹(堺  
フェニックス RC)、坂東剛(高石 RC)

### 手記 (坂東 剛)

ガバナー事務所からのスタッフ募集に手を挙げた形での参加であったが、結果  
として非常に良い経験が出来たと実感しています。

当初ガバナー車で陸路の予定が、諸事情による出発1日延期で空路の選択とな  
りました。

自費負担が増しましたが、その分疲れは無く現地では大いに力が出せました。  
有難い事に、伊藤パストガバナーが昼食をご馳走して下さいました。

昼食をご馳走になりながら、現地の状況をいろいろお聞きしました。

「このお尋ねは、不謹慎かもしれませんが・・・」と、前置きした上で「我々が被災地を見たいと申し上げたら、どの様にお思いでしょうか？」と、尋ねました。

返答は、「見たいですね。どうぞ行って見て来て下さい。現地に行って、実際の悲惨さをご自身の目で確かめて下さい。そして、感じて下さい。その感じた思いを、大阪に帰って皆さんにお話下さい。知らせて下さい。そして、どうかもっと多くのご支援を賜れる様、ご尽力下さい。」

言葉に出されなかった事も勝手に想像して、一部私の思いで加筆致しました。

陸前高田市、大船渡市に出向きました。

被災の現実を目の当たりにしました。

その状況や思いは、機会があればお目に掛かった時にお話させていただきます。

とても、文章では表されませんので・・・。

被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をご祈念申し上げます。

